

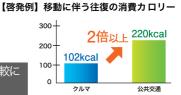
神田 佑亮(京都大学大学院) 森 健 (NTTファシリティーズ) 藤井 聡(京都大学大学院) 谷口 綾子(筑波大学大学院)

●背景&目的

- ・健康の増進には生活習慣、特に身体活動の活発化が重要
- ・MMにおいて、「健康」は啓発のテーマの1つ (クルマ以外の交通手段=体を動かす)
- ・交通行動の変容と健康状態との関連性: マクロな既往研究が見られない



交通行動(通勤)と健康との関連性に着目した地域間比較により、自動車からの通勤手段への変容と、 健康改善の関連性を分析



●仮説・分析方法

生活習慣病の発症を予防し、健康寿命を延伸するためには、国民の健康の増進を形成する基本的要素 となる栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙、歯・口腔の健康に関する生活習慣の改善が必要である。 (「健康日本21」より)



【仮説】

- ・交通行動は食生活や身体活動等の生活習慣と同様に、健康増進に影響をもたらす要因である。
- ・通勤の自動車分担率が低い(or 公共交通、自転車・徒歩の分担率が高い)地域ほど、健康状態が良い



「健康状態を示す指標」と、「生活習慣指標」の関連性を分析(重回帰分析) 「都道府県」を単位として分析(45都道府県、沖縄・福島を除く)

■健康状態を示す指標

	項目	単位	出典	
	平均寿命	年	都道府県生命表の概要 厚生労働省(H22) 健康日本21	
	健康寿命	年		
寿命	自分が健康			
	であると	年	厚生労働省 (H22) 健康日本21 (第二次) 厚生労働省 (H23) 患者調査 (H23)	
	自覚している	+		
	期間の平均		(1123)	
	糖尿病			
_	脳血管疾患	_		
-	高血圧性疾患	_		
-	心疾患			
-	虚血性疾患			
受療率 -	肝疾患	_ 人/人口10		
_	腎疾患	万人あたり		
- - -	悪性新生物	_		
	結核	- -		
	肺炎			
-	精神疾患			
	糖尿病	%		
-	脳血管性疾患	%		
死亡率	高血圧性疾患	%		
	心疾患	%		
	肝疾患	%		
	腎不全	%		
	悪性新生物	%		
	結核	%		
	肺炎	%		
	老衰	%		
	自殺率	%		
医療費	年間医療費	円/年	医療費の地域差分析 厚生労働省(H22)	

■生活習慣指標

		項目	単位	出典
身体活動	交通行動 (通勤)	自動車利用分担率 公共交通利用分担率 自転車徒歩利用分担率	% % %	国勢調査 (H22)
/ロギ)		步数	歩	国民健康栄養調査 (H22)
栄養	・食環境	野菜摂取量 食塩摂取量	g/日 g/日	国民健康栄養調査 (H22)
ı	喫煙	喫煙率	%	日本医療政策機構 市民医療協議会 (H22)
1	飲酒	アルコール消費量	L/年	酒のしおり (H22)
休養	・睡眠	平均睡眠時間	分	社会生活基本調査 (H23)
:	年齢	40歳以上人口	%	国勢調査 (H22)

※交通行動において、通勤が移動目的の大半を示すこと、 データの入手可能性から、 通勤交通手段を交通行動を示す指標と扱う。

●分析結果・考察

ステップワイズ法により変数を除去し、有意となった変数 (〈: 〒の和問 ▼・魚の和門)

東京活動 食生活 喫煙 飲酒 壁眼 年齢 日本年後 中期 日本年後 中期 日本年後 中期 中期 中期 中期 中期 中期 中期 中	
公共交通 利用分担率 自転車徒歩 利用分担率 多数 野菜摂取量 現成車 イフルコール 摂取量 イフルコール 摂取量 イフルコール 摂取量 中均寿命が増加 (交通行動指標は有意な指標が検出: ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
利用分担率 利用分担率 多数 野葉原取量 受煙率 原取量 平均睡眠時間 人口率 円均乗成車 八口率 円均乗成車 円均乗車 円	
平均寿命 マリカチの マリカチの	まいと
中島時間	_
### ### ### ### ### ### ### ### #### ####	されず)
要している期間の平均	_ 10 , ,
糖尿病受療率 V	
図画館を意受権率	
高血性疾患受療率 ▼	
○定義受復率 ▼ 虚血性疾患受復率 ▼ 財産受復率 ▼ 財産受復率 □ 財産要復率 □ 日本	
受機率	
要率	I Bro El Ai
第6巻を集中	
所元成立版本	・心疾
総核受療率 Δ 接接受療率 ▼ 接加佐事 受療 変 と 小土 水 通 イ	
肺炎受療率 ▼ 結束患受療薬と 小共水涌分	
特加佐串受療薬と 公共な通行	
福仲状忠文像学と、公共父迪2	. ∔⊓ ವರ ್ಶ
	"担华、
#原病死亡率 野菜摂取量にも関連性	
脳血管性疾患死亡率	
高血圧性疾患死亡率	
心疾患死亡率	
肝疾患死亡率	
RCT	
®性新生物死亡率 交通行動関連指標で有意な指標	は
競技死亡率 検出されず	
肺炎死亡率	
老妻死亡率	
自發率 △ ▼ ケ眼ケ疾患・ ハサカダハカカ	- my ±±
See 年間医療費 ▼ ▼ ▼ 「 「 「 「	:、對采

<mark>公共交通の利用を増進</mark>させることで,<u>糖尿病、高血圧性疾患,心疾患、虚血性疾患,精神疾患</u> <u>を患う<mark>リスクを低下</mark>させ,かつ<u>医療費を<mark>抑制</mark>できる可能性が示唆される</u></u>